

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医用治療機器学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年次		学期及び曜時限	後期	教室名	403
担 当 教 員	小林 幸造 新井 篤史	実務経験と その関連資格	八尾総合病院の救急外来、ICU、OP室に臨床工学技士として勤務経験あり			
《授業科目における学習内容》						
電氣的治療器、機械的治療機器、手術用機器の原理・用途をはじめとして、最近の内視鏡機器の原理・用途、心臓カテーテルの治療について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
出席点20%、定期試験点80%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床工学技士標準テキスト						
《授業外における学習方法》						
毎回授業の内容を自宅にてA4レポート1枚作成し、次回の授業で提出する。						
《履修に当たっての留意点》						
出席することが一番大事なので成績の評価に出席点を入れています。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	レーザー手術装置の原理と構造について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	レーザー手術装置の原理と構造について			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	レーザー手術装置の種類と適応について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	レーザー手術装置の種類と適応について			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	内視鏡の原理と構造及び診断と治療について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	内視鏡の原理と構造及び診断と治療について			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	内視鏡外科手術機器の原理と構造及び診断と治療について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	内視鏡外科手術機器の原理と構造及び診断と治療について			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	超音波吸引器の原理と構造及び適応と対象疾患について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する	
		各コマにおける授業予定	超音波吸引器の原理と構造及び適応と対象疾患について			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外の準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	超音波凝固切開装置の原理と構造及び適応と対象疾患について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	超音波凝固切開装置の原理と構造及び適応と対象疾患について		
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	冷凍手術器の原理と構造及び適応疾患について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	冷凍手術器の原理と構造及び適応疾患について		
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	ハイパーサーミアの原理と構造及び適応疾患について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	ハイパーサーミアの原理と構造及び適応疾患について		
第9回	講義形式 授業を通じての到達目標	結石碎石装置の原理と構造及び適応疾患について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	結石碎石装置の構成と分類について理解し、説明できる		
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	輸液ポンプの構成と分類及び流量制御方式について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	輸液ポンプの構成と分類及び流量制御方式について		
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	輸液ポンプの使用手順とトラブル対応について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	輸液ポンプの使用手順とトラブル対応について		
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	心血管インターベンションについて理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	心血管インターベンションについて		
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	冠動脈インターベンションについて理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	冠動脈インターベンションについて		
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	吸引器の種類と目的について理解し、説明できる	・臨床工学講座 生体機能代行装置学 血液浄化療法装置 ・臨床工学技士標準テキスト	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	吸引器の種類と目的について		
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	すべての重要な内容を理解し、説明できるようになる	プリント	本日の内容をA4レポート1枚作成し提出する
	各コマにおける授業予定	まとめ		